

第34回日本エイズ学会学術集会・総会

SCIENTIFIC ENGAGEMENT SATELLITE SYMPOSIUM

「長期を見据えたHIV治療の検討」

～慢性疾患としての患者さんのためのこれからの治療～

■日時：2020年11月28日（土） 13：20～15：50

■会場：web開催

大会ログイン画面からお入りください
<https://jaids-annual-meeting.jp>



ご参加こちらからご質問・討論に
ご参加ください



演者：

- ガイドラインの位置づけと期待
白阪 琢磨 先生
国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター
- HIV患者さんにおけるワクチンの重要性
四柳 宏 先生
東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野
- これからの医療体制 -中核拠点と地域施設の連携-
横幕 能行 先生
国立病院機構名古屋医療センター 感染症内科
- 患者さんを含めたチーム医療のあり方
田沼 順子 先生
国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 会場の皆さんとともに「長期を見据えたHIV治療」を考える

司会：古賀一郎（ヴィーブヘルスケア株式会社）

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社/第34回日本エイズ学会学術集会・総会

